

令和 8 年度 (2026 年度) CSO つながり支援事業委託業務仕様書

1 目的

この仕様書は、佐賀県(以下「甲」という。)が委託業者(以下「乙」という。)に委託する、令和8年度(2026年度)CSO つながり支援事業委託業務を実施するために必要な事項を定める。

2 業務委託内容

(1) 業務の目的

県内 CSO (Civil Society Organization) の人材不足解消及び持続的な活動基盤の強化を図るため、CSO と企業、学生、専門人材(副業・兼業等)との多様なつながりを創出し、協働・就業・インターン等、CSO への具体的な関与機会を生み出し、セクター間の壁を取り払うことで、「CSO で働くこと(関わること)」への興味関心を高め、副業、インターン、ボランティア等、多様な形で地域課題解決に参画する人材を増加させることを目的とする。

(2) 業務方針

① 対象者

CSO、企業、学生、副業・兼業人材、地域住民等、CSO との協働に関心を有し、次のいずれにも該当しない団体や個人。

ア 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体や個人

イ 特定の公職者(その候補者を含む)又は政党を推薦・支持・反対することを目的とする団体や個人

ウ 暴力団又は暴力団員が役員となっている団体又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する団体や個人

エ 法令違反、公序良俗に反する活動等をしていない団体や個人

② 協働の取組創出の目標

ア つながり創出事例(協働・就業・インターン・副業等) : 5 件以上(最低)

イ マッチングイベントの開催 : 1 回以上(形式自由 対面/オンライン/ハイブリッド等)

ウ 参加団体・参加者の目安

・CSO	10 団体以上
・学生	} 40 名(社)以上
・企業	
・個人(副業・兼業人材)	

(3) 業務内容

① 事業設計・企画提案

ア マッチングイベントの企画・設計(イベント全体の構成)

イ マッチング実施の仕組み設計(具体的なマッチング方法・運営プロセス等)

②参加団体・参加者の募集・広報

ア 県内 CSO、学生、企業、行政等に対する効果的な広報

イ SNS やポータルサイト等を活用した広報

ウ 募集ページ、申込フォームの作成(様式自由)

③イベント運営

ア 会場の確保・設営・撤収 等

イ オンライン開催時の環境構築

ウ 当日の進行管理、タイムキーパー、サポートスタッフ配置 等

エ 受付、名簿作成、資料配布、URL 送付 等

オ 交流促進(ファシリテーション等)

④マッチング後のフォローアップ

ア 成立したマッチングに対し事後フォロー(状況確認・面談調整)を月 1 回以上実施

イ 成果事例、失敗事例の記録・整理

⑤成果発信

ア 成果報告会の実施

イ イベントに参加できなかった県内 CSO 等に対する成果共有

ウ CSO ポータルサイト・SNS 等による情報発信

(4) 成果物

乙は以下の成果物を作成し、令和 9 年(2027 年)3月31日までに、以下①~⑧を作成の上、甲に提出すること。

①事業実施概要(目的、実施体制、企画内容)

②広報実施報告(媒体、到達人数、反応等)

③参加者名簿

④マッチングイベント開催結果(実施内容・成果)

- ⑤ つながり創出事例一覧
- ⑥ マッチング後のフォローアップ記録
- ⑦ 分析・改善提案(課題、今後の方向性)
- ⑧ その他業務の実施状況が具体的に把握できるよう、甲が必要と認める資料。

(5) 事業の実施期間

報告会までを、令和9年(2027年)1月末までに終了すること。

(6) 委託費の返還

甲は、乙が事業の実施にあたり、契約書及び仕様書で定める事項に反した場合には、委託契約額の一部又は全部を返還させる権利を有する。

(7) その他

- ① 本業務により知り得た秘密を第三者にもらしてはならない。
- ② 本業務の実施に関し発生した損害(第三者に及ぼした損害を含む)についてはその損害が甲の責に帰する理由による場合を除き、自己の責任において処理しなければならない。
- ③ 本業務の実施に際して、事故が発生した場合には直ちにその旨を甲に報告すること。
- ④ 本業務について甲から報告を求めるときは、速やかに対応すること。